

消 防 の あ ゆ み

歴 代 消 防 長

初 代	青 山 秀一郎	(就 任 昭和45年 4月 1日・退 任 昭和54年10月31日)
第2代	信 濃 一 男	(就 任 昭和54年11月 1日・退 任 昭和55年 3月31日)
第3代	尻 島 豊	(就 任 昭和55年 4月 1日・退 任 昭和58年 1月31日)
第4代	石 田 弘	(就 任 昭和58年 2月 1日・退 任 昭和61年 3月31日)
第5代	古 口 和 夫	(就 任 昭和61年 4月 1日・退 任 昭和63年 3月31日)
第6代	杉 崎 積	(就 任 昭和63年 4月 1日・退 任 平成 9年 3月31日)
第7代	辻 満 博 相	(就 任 平成 9年 4月 1日・退 任 平成15年 3月31日)
第8代	矢 作 高 宏	(就 任 平成15年 4月 1日・退 任 平成17年 3月31日)
第9代	一寸木 富 雄	(就 任 平成17年 4月 1日・退 任 平成20年 3月31日)
第10代	相 原 敏	(就 任 平成20年 4月 1日・退 任 平成21年 3月31日)
第11代	山 崎 幸 雄	(就 任 平成21年 4月 1日・退 任 平成23年 3月31日)
第12代	山 口 雅 道	(就 任 平成23年 4月 1日・退 任 平成24年 3月31日)
第13代	神 戸 富 士 雄	(就 任 平成24年 4月 1日・退 任 平成26年 3月31日)
第14代	川 口 將 明	(就 任 平成26年 4月 1日・退 任 平成27年 3月31日)
第15代	中 村 光 章	(就 任 平成27年 4月 1日・退 任 平成28年 3月31日)
第16代	齋 藤 利 久	(就 任 平成28年 4月 1日・退 任 平成30年 3月31日)
第17代	関 田 和 明	(就 任 平成30年 4月 1日・現 在)

歴 代 消 防 団 長

初 代	小 川 徳次郎	(就 任 昭和31年 9月30日・退 任 昭和32年 2月 6日)
第2代	上 野 弥一郎	(就 任 昭和32年 2月 7日・退 任 昭和45年 3月31日)
第3代	松 井 威 夫	(就 任 昭和45年 4月 1日・退 任 昭和50年 3月31日)
第4代	佐 藤 正 義	(就 任 昭和50年 4月 1日・退 任 平成 3年 3月31日)
第5代	伊勢田 実	(就 任 平成 3年 4月 1日・退 任 平成15年 3月31日)
第6代	野 崎 茂 則	(就 任 平成15年 4月 1日・退 任 平成23年 3月31日)
第7代	福 住 幸 次	(就 任 平成23年 4月 1日・退 任 平成25年 3月31日)
第8代	栗 原 宏 臣	(就 任 平成25年 4月 1日・退 任 平成29年 3月31日)
第9代	佐 須 英 行	(就 任 平成29年 4月 1日・現 在)

- 昭和23. 12. 14 湯本消防団常備部発足
職員 2 名、消防ポンプ自動車 1 台
- 昭和26. 9. 20 常備職員 1 名増員
- 昭和27. 3. 1 常備職員 1 名増員
- 昭和28. 1 温泉村消防団常備部発足
- 昭和31. 9. 30 湯本町、箱根町、温泉村、宮城野村、仙石原村の 2 町 3 村を合併して箱根町発足、同時に箱根町消防団を設置、439 名、消防ポンプ 8 台、小型動力ポンプ 2 台、手引動力ポンプ 3 台
- 〃 9. 30 初代団長 小川徳次郎氏就任
- 昭和32. 2. 7 第 2 代団長に上野弥一郎氏就任
- 昭和37. 3. 14 宮城野常備消防、職員 1 名をもって発足
- 〃 3. 22 箱根町火災予防条例制定
- 昭和39. 4. 1 仙石原常備消防、職員 1 名をもって発足
- 〃 10. 1 箱根常備消防、職員 1 名をもって発足
- 昭和41. 6 宮城野消防詰所新築
- 〃 12. 22 消防短波無線電話機購入 (基地局 2 基、移動局 5 基)
- 昭和42. 4. 1 町総務課に防火係を設置
- 昭和44. 3. 26 箱根町消防審議会条例制定
- 〃 4. 7 政令の公布により消防本部、消防署の設置が義務づけられる (施行日 45. 4. 1)
- 〃 8. 14 神奈川県知事から救急車を寄贈される
- 〃 9. 1 救急業務開始
- 昭和45. 4. 1 第 3 代団長に松井威夫氏就任
- 〃 4. 1 箱根町消防本部・消防署を箱根町湯本 698 番地に設置
消防本部、消防署、4 分遣所
初代消防長 青山秀一郎
消防職員 24 名、消防団員 418 名
消防署 消防ポンプ自動車 2 台
救急車 1 台
消防団 消防ポンプ自動車 12 台
小型動力ポンプ 30 台
積載車 2 台
- 〃 8. 31 指令車を購入
- 〃 11. 17 超短波無線電話機購入 (基地局 1 基、移動局 2 基、携帯無線 1 基)
- 〃 12. 2 消防ポンプ自動車購入、消防署に配備
- 昭和46. 4. 1 1 消防団本部、5 個分団の消防団を改革し 11 個分団とする
消防吏員 31 名 消防団員 401 名
- 〃 11. 12 小型動力ポンプ付積載車を購入、第 9 分団に配備
- 〃 11. 26 積載車を購入、3 分団に配備
- 〃 12. 1 箱根町消防署仙石原分遣所を仙石原 17 番地に新築
- 〃 12. 27 水槽付消防ポンプ自動車を購入、箱根分遣所に配備
- 〃 3. 30 第 9 分団消防詰所を仙石原 1245 番地に新築

- 昭和47. 4. 1 消防吏員34名 消防団員393名
 // 10.11 超短波無線電話機購入、移動局(救急車)1基、携帯無線1基
 // 10.12 消防ポンプ自動車を購入、第2分団に配備
- 昭和48. 4. 1 消防吏員35名 消防団員376名
 // 8. 3 小型動力ポンプ(B3級)を購入、第6分団に配備
 // 8.21 小型動力ポンプ付積載車を購入、第10分団に配備
 // 10.10 消防本部庁舎を小涌谷525番地に着工
 (鉄骨鉄筋コンクリート造 地上3階建 延床面積1,368㎡)
- 昭和49. 3. 1 消防庁長官表彰(表彰旗)受賞
 // 3.25 消防本部庁舎完成
 // 4. 1 消防吏員44名 消防団員372名
 // 5. 1 消防本部、署を小涌谷525番地に新築移転
 (鉄骨鉄筋コンクリート造 地上3階建 延床面積1,368㎡)
 // 9. 6 小型動力ポンプ(B3級)を購入、第3分団に配備
 // 9.17 超短波無線電話機購入、移動局本署(救急車、タンク車)分署(消防ポンプ自動車
 2基)仙石原分遣所(消防ポンプ自動車)
 // 10. 4 消防ポンプ自動車(BD-I型)を購入、第6分団に配備
 // 12. 1 救急自動車(トヨタ 18V 1994CC)を購入、本署に配備
- 昭和50. 4. 1 第4代団長 佐藤正義氏就任
 // 4. 1 消防吏員56名 その他の女子2名 消防団員368名
 // 9.12 小型動力ポンプ(B3級)2台を購入、第2分団第1部、4部に配備
 // 11. 8 小型動力ポンプ付積載車を購入、第2分団第2部に配備
- 昭和51. 1.10 指令車を購入、消防本部に配備
 // 4. 1 消防吏員57名 その他の女子1名 消防団員370名
 // 6.24~25 防火管理資格者取得講習会実施(受講者97名)
 // 8. 6 県消防操法大会に第11分団が自動車ポンプ操法の部で出場
 // 10. 8 災害用ろ水機を購入、湯本分署に配備
 // 11. 4 小型動力ポンプ(B3級)を購入、第9分団に配備
 // 11.25 小型動力ポンプ付積載車を購入、第2分団第1部に配備
 // 12.25 消防団第5分団詰所(鉄筋鉄骨モルタル造り地上2階建 延90.5㎡)を改築完成
- 昭和52. 1.10 消防出初式を挙行(於 湯本小学校)
 // 4. 1 消防吏員57名 その他の女子1名 消防団員371名
 // 11. 8 小型動力ポンプ(B3級)を購入、第3分団第2部に配備
 // 11.28 小型動力ポンプ付積載車を購入、第1分団第3部に配備
- 昭和53. 2.17 消防ポンプ自動車(BD-I型)を購入、第7分団に配備
 // 4. 1 消防吏員61名 その他の女子1名 消防団員373名
 // 8.10 県消防操法大会に第5分団が自動車ポンプ操法の部で出場
 // 9.6~7 防火管理者資格取得講習会実施(受講者95名)
 // 11.22 日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車(I-B型)を寄贈される
 // 11.22 小型動力ポンプ付積載車を購入、第3分団第1部に配備
- 昭和54. 2.23 消防ポンプ自動車(CD-I型)更新(第4分団配備車)
 // 3.11 日本消防協会会長表彰(竿頭綬)を箱根町消防団受賞

- 昭和54. 4. 1 消防吏員63名 その他の女子1名 消防団員370名
 // 10.24~25 防火管理者資格取得講習会実施（受講者91名）
 // 10.27 小型動力ポンプ付積載車を購入、第2分団第4部に配備
 // 11. 1 2代消防長 信濃一男（助役）
 // 12.18 水槽付消防ポンプ自動車（I-A型）を購入、湯本分署に配備
- 昭和55. 3.25 第2分団第4部消防詰所（鉄筋、木造2階建 延91.0㎡）を改築
 // 4. 1 第3代消防長 児島 豊
 // 4. 1 消防吏員65名 その他の女子1名 消防団員369名
 // 9. 8 消防制度発足百周年記念式典及び消防団員家族慰安会を実施（於小涌園）
 // 9.30 日本消防協会から小型動力ポンプ付積載車1台を寄贈され、第7分団第2部に配備
 // 10.14~15 防火管理者資格取得講習会実施（受講者100名）
 // 11. 8 救急自動車更新（本署配備車）
 // 12. 2 小型動力ポンプ付積載車を購入、第5分団第2部に配備
 // 12.26 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（第1分団配備車）
 水槽付消防ポンプ自動車（I-A型）更新（第8分団配備車）
- 昭和56. 4. 1 消防吏員65名 その他の女子1名 消防団員368名
 // 11.10 日本船舶振興会から救急車（2B型）1台寄贈され、湯本分署に配備
 // 11.10~11 防火管理者資格取得講習会実施（受講者97名）
 // 12.10 第7分団第2部消防詰所を新築
 （補強コンクリートブロック造 地上2階建 延床面積62.51㎡）
 // 12.14 はしご付消防ポンプ自動車（24m級）を購入、本署に配備
- 昭和57. 1.10 消防出初式を挙行（於 湯本小学校）
 昭和57. 3.20 第5分団第2部消防詰所等併用施設を新築
 （鉄骨造 地下1階地上1階建 延床面積184.116㎡のうち詰所部分
 57.78㎡）
 // 4. 1 消防吏員67名 その他の女子1名 消防団員367名
- 昭和57. 6.3~4 防火管理者資格取得講習会実施（受講者60名）
 // 11.15 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（第9分団配備車）
 // 11.16~17 防火管理者資格取得講習会実施（受講者89名）
 // 12.15 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（第5分団配備車）
- 昭和58. 2. 1 第4代消防長 石田 弘
 // 3.30 第2分団第2部消防詰所を湯本215番地10に新築
 （鉄筋コンクリート軽量鉄骨造併用2階建 延床面積108.8㎡）
 // 4. 1 消防吏員70名 その他の女子1名 消防団員369名
 // 6.28~29 防火管理者資格取得講習会実施（受講者98名）
 // 11.17 水槽付消防ポンプ自動車（I-A型）更新（箱根分遣所配備車）
 // 12.16 第3分団第2部消防詰所を畑宿218番地に新築
 （補強コンクリートブロック木造併用2階建 延床面積96.68㎡）
 // 12.26 小型動力ポンプ付積載車更新（第3分団第2部配備車）
- 昭和59. 3.13 消防ポンプ自動車（CD-II型）更新（本署配備車）
 // 4. 1 消防吏員71名 消防団員369名
 // 7.12~13 防火管理者資格取得講習会実施（受講者82名）
 // 12. 4 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（第11分団配備車）

- 昭和60. 4. 1 消防吏員71名 消防団員369名
 // 7.10 消防指令車更新(本部配備車)
 // 7.11~12 防火管理者資格取得講習会実施(受講者82名)
 // 10.31 救急自動車更新(本署配備車)
 // 11.25 消防ポンプ自動車(CD-I型)更新(第2分団第3部配備車)
- 昭和61. 4. 1 第5代消防長 古口和夫
 // 4. 1 消防吏員71名 消防団員369名
 // 7.10~11 防火管理者資格取得講習会実施(受講者82名)
 // 9. 9 小型動力ポンプ付積載車購入、第8分団に配備
 // 10. 6 救急自動車更新(湯本分署配備車)
 // 11.20 消防ポンプ自動車(CD-I型)更新(第6分団配備車)
- 昭和62. 4. 1 消防吏員70名 消防団員369名
 // 7.9~10 防火管理者資格取得講習会実施(受講者86名)
- 昭和62. 10.29 小型動力ポンプ付積載車更新(第2分団第2部配備車)
 // 12.11 消防ポンプ自動車(CD-I型)更新(第7分団第1部配備車)
- 昭和63. 3.14 救助工作車更新(本署配備車)
 // 4. 1 第6代消防長 杉崎 積
 // 4. 1 消防吏員71名 事務吏員1名 消防団員369名
 // 7.7~8 防火管理者資格取得講習会実施(受講者94名)
 // 8. 1 日本消防協会から広報車1台を寄贈され、消防本部に配備
 // 8. 4 第36回消防操法大会に第10分団が自動車ポンプ操法の部で出場
 // 12.22 小型動力ポンプ付積載車更新(第10分団第2部配備車)
- 平成元. 4. 1 消防吏員74名 事務吏員1名 消防団員369名
 // 7.6~7 防火管理者資格取得講習会実施(受講者86名)
 // 8.24 日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車1台寄贈され本署に配備
 // 10.17 小型動力ポンプ付積載車更新(第2分団第1部配備車)
- 平成元. 12.22 消防ポンプ自動車(CD-I型)更新(第4分団配備車)
- 平成 2. 2.23 第7分団第1部消防詰所を新築(鉄骨造2階建 延109.54㎡)
 // 4. 1 消防吏員75名 事務吏員1名 消防団員368名
 // 7.3~4 防火管理者資格取得講習会実施(受講者99名)
 // 7.23 日本消防協会から小型動力ポンプ付積載車1台寄贈され、第3分団第1部に配備
 // 9.28 消防指令車更新(本部配備車)
 // 11.16 小型動力ポンプ付積載車更新(第1分団第3部配備車)
- 平成 3. 1. 4 救急自動車更新(本署配備車)
 // 1.15 水槽付消防ポンプ自動車(I-B型)更新(湯本分署配備車)
 // 4. 1 第5代団長 伊勢田実氏就任
 // 4. 1 消防吏員76名 事務吏員1名 消防団員366名
 // 6.20~21 防火管理者資格取得講習会実施(受講者85名)
 // 12.12 消防ポンプ自動車(CD-I型)更新(第1分団1・2部配備車)
 // 12.12 消防団無線機整備・配備
- 平成 4. 4. 1 消防吏員81名 事務吏員1名 消防団員368名

- 平成 4. 7.9～10 防火管理者資格取得講習会実施（受講者 9 4 名）
- 〃 9. 1 県・町総合防災訓練に参加（箱根地域）元箱根苑地
- 〃 9.11 小型動力ポンプ付積載車更新（第 7 分団第 2 部配備車）
- 〃 9.11 小型動力ポンプ（B 3 級）2 台購入、第 4 分団、第 5 分団第 1 部に配備
- 〃 12.10 救急自動車更新（湯本分署配備車両）
- 〃 12.21 水槽付消防ポンプ自動車（I - A 型）更新（第 8 分団配備車）
- 〃 12.21 小型動力ポンプ付積載車更新（第 2 分団第 4 部配備車）
- 1.11 消防出初式を挙行（於 湯本小学校）
- 平成 5. 3.30 第 2 分団第 3 部消防詰所等併用施設を新築
（鉄骨造 2 階建 延床面積 1 8 4 . 9 8 5 m²のうち詰所部分 8 6 . 7 5 m²）
- 〃 4. 1 消防吏員 8 5 名 事務吏員 1 名 消防団員 3 7 0 名
- 〃 7.7～8 防火管理者資格取得講習会実施（受講者 7 0 名）
- 〃 8. 5 救急自動車購入、仙石原分遣所に配備
- 〃 8. 5 仙石原分遣所救急業務開始
- 〃 9.13 ニノ平保育園に幼年消防クラブを結成
- 〃 11.29 小型動力ポンプ付積載車更新（第 5 分団第 2 部配備車）
- 〃 12.20 消防指令車更新（本部配備車）
- 平成 6. 4. 1 消防吏員 9 3 名 事務吏員 1 名 消防団員 3 7 0 名
- 〃 7.6～7 防火管理者資格取得講習会実施（受講者 7 9 名）
- 〃 7.28 第 3 8 回県消防操法大会に第 1 分団が自動車ポンプ操法の部で出場
- 〃 9. 8 応急手当普及講習会実施（受講者 3 7 名）
- 〃 10.13 小型動力ポンプ（B 3 級）を購入、第 8 分団に配備
- 〃 10.21 湯本幼稚園に幼年消防クラブを結成し 2 園となる
- 〃 12.12 高規格救急自動車配備（本署）
- 〃 12.27 救急自動車購入、箱根分遣所に配備
- 〃 12.27 箱根分遣所救急業務開始
- 平成 7. 2.24 消防ポンプ自動車（C D - I 型）更新（第 9 分団配備車）
- 〃 4. 1 消防吏員 1 0 2 名 事務吏員 1 名 消防団員 3 7 0 名
- 〃 7.5～6 防火管理者資格取得講習会実施（受講者 6 8 名）
- 〃 10.25 小型動力ポンプ（B 3 級）購入、第 1 1 分団に配備
- 〃 11.29 応急手当普及講習会実施（受講者 2 3 名）
- 平成 8. 1.25 宮城野保育園に幼年消防クラブを結成し 3 園となる
- 〃 3.22 消防ポンプ自動車（C D - I 型）更新（第 5 分団第 1 部配備車）
- 〃 4. 1 消防吏員 1 0 3 名 事務吏員 1 名 消防団員 3 6 9 名
- 〃 4. 1 組織改正に伴い消防本部・署に課制を導入
- 〃 7.3～4 防火管理者資格取得講習会実施（受講者 8 8 名）
- 〃 8.23 資機材搬送車を購入（本署に配備）
- 〃 11. 8 小型動力ポンプ（B 3 級）更新（第 6 分団配備車）
- 〃 12.20 高規格救急自動車配備（湯本分署）
- 平成 9. 1. 7 水槽付消防ポンプ自動車（I - A 型）更新（箱根分遣所配備車）
- 〃 2.12 仙石原保育園に幼年消防クラブを結成し 4 園となる

- 平成 9. 3. 19 小型動力ポンプ付積載車更新（第3分団第2部配備車）
- 〃 3. 25 消防無線全国共通波基地局整備（全国共通波3波導入）
- 〃 4. 1 第7代消防長 辻満博相
- 〃 4. 1 消防吏員102名 事務吏員1名 消防団員367名
- 〃 7. 8～9 防火管理者資格取得講習会実施（受講者65名）
- 〃 9. 9 応急手当普及講習会実施（受講者22名）
- 〃 11. 17 小型動力ポンプ（B3級）更新（湯本分署配備車）
- 平成10. 2. 2 水槽付消防ポンプ自動車（I-A型）更新（本署配備車）
- 〃 2. 6 指揮広報車更新（消防本部配備車）
- 〃 4. 1 消防吏員102名 消防団員365名
- 〃 4. 1 箱根分遣所、第10分団消防詰所併設施設を元箱根102番地に新築移転
（鉄筋コンクリート造 地上2階建 延床面積621.31㎡）
- 〃 7. 7～8 防火管理者資格取得講習会実施（受講者95名）
- 〃 7. 24 第27回消防救助技術関東地区指導会にはしご登はんの部で出場（1名）
- 〃 8. 28 第27回消防救助技術大会にはしご登はんの部で出場（1名）
- 〃 11. 20 小型動力ポンプ（B3級）更新（第4分団配備車）
- 平成11. 2. 4 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（第11分団配備車）
- 〃 3. 6 温泉幼稚園に幼年消防クラブを結成し5園となる
- 〃 4. 1 消防吏員103名 事務吏員1名 消防団員367名
- 〃 6. 1 水難救助隊発足
- 〃 6. 1 消防本部庁舎を宮ノ下467番地の1に着工
（鉄骨鉄筋コンクリート造 一部 鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階建
延床面積 2,802.2㎡）
- 〃 7. 1～2 防火管理者資格取得講習会実施（受講者54名）
- 〃 10. 19 箱根幼稚園に幼年消防クラブを結成し6園となる
- 〃 12. 14 小型動力ポンプ（B3級）更新（第7分団第1部配備車）
- 〃 12. 22 第4分団消防詰所を大平台459の1に新築移転（鉄骨造2階建 延床
面積108.87㎡）
- 平成12. 1. 19 高規格救急自動車配備（仙石原分遣所）
- 〃 2. 15 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（第2分団第3部配備車）
- 〃 4. 1 消防吏員103名 事務吏員1名 消防団員366名
- 平成12. 6. 9 危険物防災講習会実施（受講者11名）
- 〃 7. 26 第42回県消防操法大会に第4分団が自動車ポンプ操法の部で出場
- 〃 7. 6～7 防火管理者資格取得講習会実施（受講者62名）
- 〃 10. 25 湯本保育園に幼年消防クラブを結成し7園となる
- 〃 11. 1 静岡県御殿場市・小山町広域行政組合と消防相互応援協定締結
- 〃 12. 12 小型動力ポンプ（B3級）更新（第5分団第1部配備車）
- 平成13. 2. 8 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（第6分団配備車）
- 〃 2. 28 消防本部庁舎完成
- 〃 3. 19 消防無線救急専用波基地局整備

- 平成13. 4. 1 消防本部・署を宮ノ下467番地の1に新築移転
(鉄骨鉄筋コンクリート造 一部 鉄筋コンクリート造 地下1階 地上3階建
延床面積2,802.2㎡)
- 〃 4. 1 消防吏員103名 事務吏員1名 消防団員367名
- 〃 7.4~5 防火管理者資格取得講習会実施(受講者77名)
- 〃 9. 1 静岡県三島市と消防相互応援協定締結
- 〃 10.25 箱根若草こどもの園に幼年消防クラブを結成し8園となる
- 〃 11. 1 静岡県裾野市と消防相互応援協定締結
- 〃 11. 9 第4回全国消防広報コンクールの広報ポスター・広報カレンダー部門で最優秀賞を受賞
- 〃 12.12 高規格救急自動車配備(箱根分遣所)
- 平成14. 1. 1 静岡県田方地区消防組合と消防相互応援協定締結
- 〃 1.29 小型動力ポンプ(B-3級)更新(第7分団第2部配備車)
- 〃 1.30 査察車更新(消防本部配備車)
- 〃 4. 1 消防吏員103名 事務吏員1名 消防団員365名
- 〃 7.4~5 防火管理者資格取得講習会実施(受講者67名)
- 〃 7.19 第31回消防救助技術関東地区指導会に、ほふく救出の部で出場(3名)
- 〃 9.19 小型動力ポンプ付積載車更新(第8分団配備車)
- 平成15. 4. 1 第8代消防長 矢作高宏
- 〃 4. 1 第6代団長 野崎茂則氏就任
- 〃 4. 1 消防吏員103名 事務吏員1名 消防団員364名
- 〃 4. 1 第2分団第1部消防詰所等併用施設を湯本132-1に新築移転
(鉄骨造 地上2階建 延床面積496.93㎡のうち詰所部分73.71㎡)
- 〃 7.10~11 防火管理者資格取得講習会実施(受講者68名)
- 〃 10.27~28 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練に救急隊1隊3名及び後方支援隊1隊3名参加
- 〃 11. 7 第6回全国消防広報コンクールの広報ポスター・広報カレンダー部門で最優秀賞を受賞
- 平成16. 1.16 県内緊急消防援助隊集結訓練に救急隊1隊3名参加
- 〃 4. 1 消防吏員102名 事務吏員1名 消防団員364名
- 〃 7.8~9 防火管理者資格取得講習会実施(受講者67名)
- 〃 7.19 第33回消防救助技術関東地区指導会に、ほふく救出の部で出場(3名)
- 〃 10.20 消防指令車更新(消防本部配備車)
- 〃 10.29 新潟中越地震に伴い緊急消防援助隊 神奈川県隊として救急隊1隊3名、
~11.1 後方支援隊1隊2名派遣
- 〃 11.19 第7回全国消防広報コンクールの広報ポスター・広報カレンダー部門で最優秀賞を受賞
- 平成17. 1.17 県内緊急消防援助隊集結訓練に救急隊1隊3名参加
- 〃 4. 1 第9代消防長 一寸木富雄
- 〃 4. 1 消防吏員101名 事務吏員1名 消防団員344名
- 〃 7.7~8 防火管理者資格取得講習会実施(受講者72名)
- 〃 9. 5 箱根町総合防災訓練台風14号接近により中止
- 平成18. 1.27 高規格救急自動車更新(本署配備車)

- 〃 2. 8 県内緊急消防援助隊集結訓練に消火隊1隊5名参加
- 〃 4. 1 消防吏員100名 事務吏員1名 消防団員344名
- 〃 5.30 小型動力ポンプ(B3級)を購入 第5分団第1部に配備
- 〃 7.6~7 防火管理者資格取得講習会実施(受講者71名)
- 〃 7.26 第45回県消防操法大会に第7分団が自動車ポンプ操法の部で出場(優秀賞受賞)
- 〃 9. 7 救急医療週間に伴う「救急フェア」実施(箱根湯本駅前広場)
- 〃 12. 7 第9回全国消防広報コンクールの広報ポスター・広報カレンダー部門で優秀賞を受賞
- 平成19. 2. 7 県内緊急消防援助隊集結訓練に消火隊1隊5名参加
- 〃 4. 1 消防吏員98名 事務職員2名 消防団員343名
- 〃 7.12~13 防火管理者資格取得講習会実施(受講者58名)
- 〃 9.11 救急医療週間に伴う「救急フェア」実施(強羅駅前広場)
- 〃 11. 9 第10回全国消防広報コンクールの広報ポスター・広報カレンダー部門で入選
- 〃 12.13 高規格救急車更新(湯本分署配備)
- 平成20. 1.10 消防出初式を挙行(於 湯本小学校)
- 〃 2. 6 県内緊急消防援助隊集結訓練に消火隊1隊5名参加
- 〃 4. 1 第10代消防長 相原 敏
- 〃 4. 1 消防吏員96名 事務職員2名 消防団員344名
- 〃 7.3~4 防火管理者資格取得講習会実施(受講者70名)
- 〃 11.19~20 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練消火隊1隊5名・後方支援隊2名参加(会場・横浜)
- 平成21. 1.10 救助工作車更新(本署配備)
- 〃 4. 1 第11代消防長 山崎幸雄
- 〃 4. 1 消防吏員98名 事務職員2名 消防団員341名
- 〃 7.9~10 防火管理者資格取得講習会実施(受講者49名)
- 平成22. 1.13 消防出初式を挙行(於 湯本小学校)
- 〃 2. 3 県内緊急消防援助隊集結訓練に消火隊1隊5名参加(会場 県総合防災センター・消防学校)
- 平成22. 3.29 平成21年度 総務省消防庁 消防団救助資機材搭載型車両(積載車)1台配属式(第2分団第2部配備)
- 〃 4. 1 消防吏員99名 事務職員2名 消防団員342名
- 〃 9.28~29 防火管理者資格取得講習会開催(受講者数39名)
- 平成23. 1.12 消防ポンプ自動車(CD-I型)更新(湯本分署配備)
- 〃 1.12 高規格救急自動車更新(仙石原分遣所配備)
- 〃 1.25 文化財防火デーに伴う消防総合訓練実施(於 萬翠楼福住)
- 〃 2. 2 平成22年度神奈川県内緊急消防援助隊合同訓練(図上訓練)に参加(於神奈川県庁)
- 〃 3.14~18 東北地方太平洋沖地震に伴い、県内緊急消防援助隊第2次派遣隊として救急隊1隊3名、後方支援隊1隊2名派遣(町第1次派遣)【宮城県仙台市】
- 〃 3.17~21 東北地方太平洋沖地震に伴い、県内緊急消防援助隊第3次派遣隊として救急隊1隊3名、後方支援隊1隊2名派遣(町第2次派遣)【宮城県仙台市】
- 〃 3.22~26 東北地方太平洋沖地震に伴い、県内緊急消防援助隊第2次派遣隊として救急隊1隊3名、後方支援隊1隊1名派遣(町第3次派遣)【福島県福島市】

- 平成23. 3. 25～29 東北地方太平洋沖地震に伴い、県内緊急消防援助隊第3次派遣隊として救急隊1隊3名、後方支援隊1隊1名派遣（町第4次派遣）【福島県福島市】
- 〃 4. 1 第12代消防長 山口雅道
- 〃 4. 1 第7代団長 福住幸次氏就任
- 平成23. 4. 1 消防吏員101名 事務職員1名 消防団員343名
- 〃 7. 1 消防団員2名入団 合計345名
- 〃 8. 19 神奈川県消防長会定例会を箱根町で開催
- 〃 11. 1～2 平成23年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練 救急1隊3名及び後方支援隊1隊2名参加（会場・長野県松本市）
- 〃 1. 25 文化財防火デーに伴う消防総合訓練実施（於 強羅太陽山荘）
- 〃 2. 1 神奈川県緊急消防援助隊合同訓練（図上訓練）に参加（県総合防災センター）
- 〃 2. 14 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（第7分団第1部配備車）
- 平成24. 4. 1 第13代消防長 神戸富士雄
- 〃 4. 1 消防吏員100名 事務職員1名 消防団員345名
- 〃 7. 24 第48回県消防操法大会に第9分団が自動車ポンプ操法の部で出場（優良賞受賞）
- 〃 12. 6 箱根町防火管理者等協議会30周年記念防災講演会（仙石原文化センター）
- 平成25. 2. 6 神奈川県緊急消防援助隊合同訓練（県総合防災センター）
- 〃 3. 13 通信指令システム更新
- 〃 4. 1 第8代団長 栗原宏臣氏就任
- 〃 4. 1 消防吏員100名 事務職員1名 消防団員333名
- 〃 6. 1 消防団員1名入団 合計334名
- 〃 9. 3 箱根町総合防災訓練参加（仙石原地域） 仙石原浄水センター
- 〃 12. 16 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（第4分団配備車）
- 平成26. 2. 1 神奈川県緊急消防援助隊合同訓練に参加（県総合防災センター）
- 〃 4. 1 第14代消防長 川口将明
- 〃 4. 1 消防吏員100名 事務職員1名 消防団員337名
- 平成27. 2. 26 小型動力ポンプ付積載車を購入、第10分団第2部に配備
- 〃 2. 26 神奈川県緊急消防援助隊合同訓練に参加（藤沢市消防防災訓練センター）
- 〃 4. 1 第15代消防長 中村光章
- 〃 4. 1 消防吏員100名 事務職員1名 消防団員334名
- 〃 10. 10 指揮広報車更新（消防本部配備車）ファナック株式会社寄贈
- 平成28. 1. 26 高規格救急自動車更新（本署配備）
- 〃 3. 23 災害対応はしご付消防自動車（30m級）更新（本署配備）
- 〃 4. 1 第16代消防長 齋藤利久
- 〃 4. 1 消防吏員96名 消防団員334名
- 〃 12. 19 小型動力ポンプ付積載車を購入、第2分団第1部に配備
- 〃 12. 21 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（箱根分遣所配備車）
- 平成29. 4. 1 第9代団長 佐須英行氏就任
- 〃 4. 1 消防吏員94名 消防団員330名
- 〃 10. 24～25 平成29年度緊急消防援助隊 関東ブロック合同訓練に消火隊1隊5名参加（会場・群馬県太田市）
- 〃 11. 7 小型動力ポンプ付積載車を購入、第3分団第1部に配備
- 〃 11. 8 高規格救急自動車更新（湯本分署配備）
- 〃 11. 15 消防ポンプ自動車（CD-I型）更新（第8分団配備車）
- 平成30. 1. 25 神奈川県内消防広域応援・緊急消防援助隊県内合同訓練に救急隊1隊3名参加（会場・川崎東扇島東公園）
- 〃 3. 7 平成29年度竿頭綬を箱根町消防本部・箱根町消防団が受章
- 〃 4. 1 第17代消防長 関田和明
- 〃 4. 1 消防吏員93名 消防団員329名

